



取締役会のダイバーシティに関するポリシー

ペプチドリームグループは、取締役の能力、業界経験、国籍、人種、性別等のダイバーシティ（多様性）を高めることが当社の競争力を継続的に維持・向上させていく上で重要であると考えております。取締役会が、その役割・責務を実効的に果たしていくための知識・経験・能力をバランス良く備え、ジェンダーや国際性等の面から適切なダイバーシティを実現していくことを目的として、以下の通り基本方針を定めます。

1. 適用範囲

本ポリシーは、ペプチドリームグループの全役員に適用されます。ペプチドリームグループ従業員のダイバーシティに関しては、人財に関するポリシーが別途適用されます。

2. 取り組み

- 取締役会の実効性評価を実施し、取締役会が、その役割・責務を実効的に果たしていくための知識・経験・能力をバランス良く備えているかをモニタリングします。
- 各取締役の専門性や経験に関して、全体バランスを一覧表にまとめたスキルマトリックスを策定・開示します。
- 取締役会の諮問機関である指名・報酬委員会において、取締役会の構成を定期的に検証し、ダイバーシティと適正規模を両立させる観点から、必要に応じて新たな取締役の選任を推薦します。
- 取締役会の諮問機関である指名・報酬委員会において、適切なダイバーシティを実現する観点から、後継者候補の育成を監督します。

以上

2023年2月改訂